

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】令和1年8月22日(2019.8.22)

【公開番号】特開2018-142405(P2018-142405A)

【公開日】平成30年9月13日(2018.9.13)

【年通号数】公開・登録公報2018-035

【出願番号】特願2017-34274(P2017-34274)

【国際特許分類】

H 01 J 37/20 (2006.01)

【F I】

H 01 J 37/20 D

【手続補正書】

【提出日】令和1年7月8日(2019.7.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

試料を支持し、当該試料を第1の方向に移動させる第1のテーブルと、当該第1のテーブルを前記第1の方向とは異なる第2の方向に移動させる第2のテーブルを備えたステージ装置であって、

前記第1の方向へ前記第1のテーブルを移動させる駆動力を発生する第1の移動機構と、前記第2の方向へ前記第2のテーブルを移動させる駆動力を発生する第2の移動機構と、前記第1の移動機構に含まれる固定子を支持する移動体と、当該移動体を前記第2のテーブルの前記第2の移動方向への移動に追従して移動させる第3の移動機構を備えたことを特徴とするステージ装置。

【請求項2】

請求項1において、

前記第1の移動機構に含まれる可動子と、前記第3の移動機構に含まれる可動子は、共通の固定子内を移動することを特徴とするステージ装置。

【請求項3】

請求項1において、

前記第2の方向に沿って設置されるスケールと、前記第2のテーブルに前記スケールに対向するように設置される第1のスケールヘッドと、前記移動体に前記スケールに対向するように設置される第2のスケールヘッドを備えたことを特徴とするステージ装置。

【請求項4】

請求項1において、

前記第2のテーブルを前記第2の方向に案内する第1のガイドレールと、前記移動体を前記第2の方向に案内する第2のガイドレールを備えたことを特徴とするステージ装置。

【請求項5】

請求項1において、

前記第1の方向へ前記第1のテーブルを移動させる駆動力を発生する第4の移動機構と、当該第4の移動機構に含まれる固定子を支持する移動体と、当該移動体を前記第2のテーブルの前記第2の移動方向への移動に追従して移動させる第5の移動機構を備えたことを特徴とするステージ装置。

【請求項6】

請求項 5 において、

前記第 1 の移動機構に含まれるモータと、前記第 4 の移動機構に含まれるモータは、推力定数が異なることを特徴とするステージ装置。

【請求項 7】

試料室内に配置された試料に対し、荷電粒子ビームを照射するための荷電粒子線鏡筒と、前記試料を支持し、当該試料を第 1 の方向に移動させる第 1 のテーブルと、当該第 1 のテーブルを前記第 1 の方向とは異なる第 2 の方向に移動させる第 2 のテーブルを備えた荷電粒子線装置であって、

前記第 1 の方向へ前記第 1 のテーブルを移動させる駆動力を発生する第 1 の移動機構と、前記第 2 の方向へ前記第 2 のテーブルを移動させる駆動力を発生する第 2 の移動機構と、前記第 1 の移動機構に含まれる固定子を支持する移動体と、当該移動体を前記第 2 のテーブルの前記第 2 の移動方向への移動に追従して移動させる第 3 の移動機構を備えたことを特徴とする荷電粒子線装置。